

庁議の概要

開催日 平成26年4月1日（火）

◎項目

1 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内容

（冒頭）知事から平成26年度が始まるにあたって以下の3点について話があった。

- ① 産振計画も中山間対策も、今年はチャンスだと思っている。ぜひ成果を上げて県勢浮揚に向けての礎をつくり上げる年にしたい。また、中山間対策についてはいわゆるアイデア提案型の実効ある新しい中山間対策というのをぜひ進めていきたい。南海トラフ地震対策についても地域密着型の対策を進めていく形で新しく進化をしている。成し遂げられれば、それぞれの施策目的を一定達するのではないかと思われるような正念場のときに今来ている。このワンチャンスを活かしていきたいと思っている。
- ② コンプライアンスの徹底を。民間の皆様と協働して仕事を進めてくれており、本当に心強いが、あまりにも民間と近すぎることで、不正が1件でもあったら、全てダメと見なされることもある。この5年間、民間の皆様と一緒に仕事して不祥事や汚職といったことは出てきておらず、各職員が襟を正して仕事をしている結果だと思うし、モチベーションが高くないとそうはならないと思うが、引き続き徹底してほしい。
- ③ 悪い話が上がり、後にそれが明らかになると、本当に良くない。悪い話を上げないでいて遅れてしまい、ますます上げられなくなるのかもしれないが、ぜひ速やかに上げていただきたい。間違った情報で間違った判断をしたくはないし、そのことで迷惑がかかるのは県民の皆様である。軌道修正が必要な場合はしなければならぬし、場合によっては撤退といったことも決断しないといけない場合も出てくるだろうと思う。悪い情報に基づき、どちらかというとながティブな決断をすることができるのは上位のポストにある人間だけである。特に部局長は、悪い情報が上がってくるように、悪い情報に基づいて勇気ある判断ができるように、部局の中を風通しよくしてほしい。そして、自分と副知事に悪い情報は率先して上げてきてほしい。

1 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ 不祥事の再発防止について

（総務部）

不祥事の再発防止について、昨日、各所属長あてに綱紀の粛正と法令の遵守について通知を出した。3月に職員が自転車を窃盗し、その後インターネットのオークションで

売ったという事案で逮捕される事態が発生した。3月31日から1年間の停職処分を行っている。こういうことが一つでもあると、官民協働とか市町村との連携とかやっている中で非常にマイナスになるということで、改めて通知を出させてもらった。今一度徹底をお願いします。

○ 南海トラフ地震対策推進地域本部について

(危機管理部)

南海トラフ地震対策推進地域本部の役割として、津波避難計画のチェック、道路啓開計画の策定、災害時の医療救助計画等々があるが、いつ地震が発災してもおかしくないという前提に立つと、発災時に災害対策支部として機能する体制をできるだけ早くつくっていききたい。そのため、各出先機関の職員には支部体制の構築に向けて、いろいろお願いをしないといけないと考えており、関係部局長の協力をお願いしたい。

(知事)

特に土木部は協力をお願いします。立ち上げる時にいろいろと宿題が出てくると思う。体制をできるだけ早く構築を。

○ 子ども見守りプランについて

(地域福祉部)

民生委員・児童委員による地域の見守り活動の推進に関して、警察庁の方から発表があり、25年度については、教育委員会、県警本部、公安委員会の協力もあって、初年度は子ども見守りプランの成果目標が達成できている。

ここから数字を改善していくのがなかなか難しいと考えている。

(知事)

入口型非行人数の推移でも減っている。自転車盗対応などをやっていることの成果ではないか。半分以下になっている。

(警察本部)

教育委員会等の協力もいただいているので、各学校でいろいろな教育とか、あるいは量販店での対策だとか、そういったことの成果が一定出ていると思う。